

特集 感性豊かな提言が、未来の土浦を変える

子ども模擬議会

子ども模擬議会は、子どもたちが議長・議員となり、土浦のまちづくりのための意見や提言を発表する体験学習です。子どもたちにとって土浦市とは、どのようなまちなのか？自分だったら「こう思う」「こう考える」「こうしたい」。子どもならではの率直な意見を発表し、優れたものは市政に反映しています。

第16回目となる今年7月8日(金)に開催され、市内の小学6年生の代表20人が参加し、「駅前商店街の活性化」や「節電対策」など、日頃の疑問を投げかけました。

今号では、模擬議会での、「子ども議員」の質問内容と市執行部の答弁の概要を紹介します。また、子ども議員の活躍取材した「子ども記者」の広報記事や、参加した感想も合わせて紹介します。



【後半議長】

都和南小学校
野原 愛莉さん



【前半議長】

大塚小学校
大塚 賢太さん



総務

地震対策について

避難訓練など、市で取り組んでいる地震対策について教えてください。

土浦小学校 重永 日向子さん

市では毎年、地域防災訓練を実施し、倒れた家に閉じ込められた人や、ケガ人を救助する訓練を行っています。学校や体育館が大きな地震に耐えられるよう、計画的に工事を進めていて、土浦小学校は、平成25年度に建て替えが完成する予定です。災害時には、防災行政無線で大切な情報を放送しますので、家の窓を開けて注意深く放送を聞いて欲しいと思います。【久保庭総務部長】



教育

地震などで校舎が使えないときの勉強場所

学校が使えなくなったとき、僕たちはどこでどのように勉強するのか教えてください。

下高津小学校 齋藤 仁志さん

市では現在、学校の耐震化を図っています。しかし、大地震により学校が使えなくなったとき、これまでの被災地の事例では、安全が確認された近くの学校で合同授業を行ったり、武道場を仮教室として使ったり、校庭にテントを立てて授業を行ったりしたと聞いています。市としては、被災地の対応策を参考にしながら、一日でも早く勉強ができるようにしたいと考えています。【冨永教育長】





教育

給食容器について

スープなどが入っている丸缶を、安全に運搬・配膳できるように改良してください。

東小学校 柴山 尚輝さん

給食で使っている丸缶は、軽くて使
いやしく、料理が冷めにくいもので
すが、缶の周りなどは多少熱くなり、注
意が必要なときもあります。今使っ
ている丸缶は古いものから交換しま
す。また、ふたが開きにくい丸缶は
すぐに交換します。皆さんで声をか
けて協力して運んだり、高学年が
低学年のお手伝いをしたりして、
楽しい給食の時間を過ごしてくだ
さい。【長峰教育次長】



教育

土浦市の文化継承

土浦市の文化をよく知り、大切に受け継いでい
くための取り組みはどのようになっていますか。

都和小学校 富島 沙織さん

土浦市には、文化的、歴史的に大切
なものが数多く残っています。これら
を未来に引き継ぐため、大切なもの
であることの指定や清掃、修理、看
板設置などを行っています。また、
博物館と考古資料館では、昔の道
具や土器などを集め、土浦地域の
歴史や文化を紹介していますが、
文化継承には、皆さんが日頃から、
郷土の伝統や歴史に関心を持って
いただくことが大切です。【中川市長】



産業

駅前商店街の活性化

昔のような駅前商店街に戻すために、どのよ
うな対策を考えていますか。

大岩田小学校 深澤 夏鈴さん

市では、「まちづくり活性化バス
キラちゃん」など、誰もが気軽に
中心市街地を訪れることのできる、
公共交通システムづくりを進めると
ともに、訪れた方がゆっくりと買
い物や散策ができるような仕組
みづくりにも取り組んでいます。
また、商店街の皆さんなどと協
働で「キラまつり」など、さまざ
まなイベントを開催し賑わいつ
くりにも努めています。【中川市長】



市民生活

放射能の影響

農作物や水などへの放射能の影響と、将来、
私たちにの体に心配があるか教えてください。

荒川沖小学校 飯嶋 廉さん

原発事故により通常より高い放射線
が出ているため、市では水道水や空
中の放射線を測定しています。測定
の結果は国の基準と比べ約1割程
度の値で、普通の日常生活をして
いても健康に影響はありません。
農産物などの食品は、検査を行
い安全な食材が出荷されています。
市ではこれからも放射線測定を
継続していきますので、安心して
生活してください。【羽成市民生活部長】



総務

災害時の避難所、食料保存

震災が起こったときのため、市が具体的に準
備していることや計画について教えてください。

真鍋小学校 柳沢 黎さん

市では、学校など36か所の避難場
所を指定し、避難場所を含め市内
100か所に、持ち運びできる防
災無線を設置しました。避難所
には、保存食やミネラルウオー
ター、毛布、医薬品などを保存
していますが、万が一に備えて、
自宅にも保存食や水を準備して
おくことや、避難所までの道順
や緊急の連絡先などについて、
日頃から家族と話し合うことが
大切です。【久保庭総務部長】



産業

農作物の風評被害

風評被害が心配されていますが、特産物のレンコンへの対策をどのように考えていますか。

上大津東小学校 伊藤 恵実さん

土浦のレンコンについても、放射線分析の検査をし、安全が確認されましたが、風評被害による価格の低迷は、現在も続いています。市の対策としては、各地で行われる農産物安全キャンペーンやれんこん料理フェアなど、いろいろなイベントを活用し、消費者に正確な情報を伝えながら販売することで、安全性をPRしていきます。

【埴産業部長】



総務

被災した地域への支援活動

市の支援活動に対する考え方、実際の取り組みについて教えてください。

上大津西小学校 大塚 勝寿さん

今回の震災では、災害協定を結んでいる葛飾区や天童市、企業からたくさんの水や食料品の提供を受けました。また、土浦市内の復旧が進んだ頃、石巻市や相馬市に、お米や飲料水、食料品などを届けたほか、消防署では救急車を福島県に派遣しています。困ったときに助け合うことの大切さを改めて実感しましたので、今後も被災地と連絡をとり、支援を行っていきます。【中川市長】



市長公室

税金の使い道

税金は、私たちの生活の中でどのように使われていますか。また、復興支援にも使われましたか。

中村小学校 大久保 亜望さん

税金は、道路の修理や家庭ごみの収集、お年寄りの生活支援など、いろいろなところに使われ、中村小学校でも防犯カメラの取り付けや、夏休み中の校舎の補強工事に使われる予定です。被災地ではたくさんの税金で復興が行われていて、土浦市でも壊れた家の修理の支援などを行っています。皆さんに納めていただいた税金は、工夫をしながら大切に使っていきます。【小泉市長公室長】



建設

通学路について

カーブミラーのない道は、車の確認がしづらいので、対策方法を教えてください。

神立小学校 岡田 環さん

市では、定期的にパトロールを実施したり、市内の小学校20校のうち毎年2校ずつ順番で通学路の点検を行うなど、危ない所を発見し改善しています。安全の確保には、危険個所の早期発見が有効です。岡田さんも、通学やお出かけのときに道路の危ない所を見つけた場合は、学校の先生や家の人に話をし、市役所に連絡をしてください。

【中川市長】



市民生活

節電対策について

市で考えている、学校や家庭でできる節電対策を具体的に教えてください。

土浦第二小学校 小松 祥大さん

今年の夏は、全国で昨年に比べ15%の節電を実施することになりました。市でも、照明やエアコンの使用を少なくするなどの節電対策を実施しています。小松さんも、エアコンの温度や電気製品のスイッチなどをこまめに切ってください。また、ごみの削減や節水をすることで焼却場や浄水場の電気を減らすことができます。これからも学校や家庭で節電を進めてください。【五頭副市長】



消防

救急情報について

停電時の救急情報の収集法と、交通や現場の情報をどのように得ればよいか教えてください。

藤沢小学校 砂山 愛莉さん

大きな災害が発生したときは、電話が集中してつながりにくくなりますが、119番などの緊急電話は優先的につながるようになっています。また、消防本部には自家発電設備がありますので、停電時にも普段通り通報を受けることができます。災害時に交通状況などの情報を収集するためには、市の防災無線の放送やラジオ局の放送などがとても有効です。



【青山消防長】



建設

市の災害対策について

建物の耐震補強以外の対策と、その他水害などの自然災害の対策について教えてください。

斗利出小学校 萩野谷 知也さん

市では現在、地震に強い水道管に切り替え、ポンプ場などの施設も、耐震対策を実施しています。道路についても、定期的な橋の点検、耐震補強の工事を行っています。桜川などの川については、管理している茨城県が川幅を広げたり、堤防の補強などを実施しています。今後も、自然災害に強いまちづくりのために、さまざまな災害対策に努めていきます。



【木村建設部長】

都市整備

公共施設のバリアフリー

市役所のバリアフリーについてと、他に不便さを解消した施設があれば教えてください。

右初小学校 塚本 康介さん

市の公共施設では、障害者用駐車スペースの改善、点字ブロックの設置、障害者用トイレの設置などのバリアフリー化を進めてきました。また、平成20年度に「土浦市バリアフリー基本構想」を作り、人が多く集まる場所や道路などについて、重点的にバリアフリー化を図るようにしています。今後もバリアフリーを推進し、住みよいまちにしていきたいと考えています。



【瀧ヶ崎副市長】

都市整備

公共施設トイレの美化

公共施設、特に公園のトイレを、みんなが安心して入れるようにして欲しい。

乙戸小学校 増淵 陽太さん

公園トイレについては、地元の皆さんの協力や市が頼んでいる清掃業者により定期的な掃除を行ったり、随時建て替えなどを実施して美化に努めています。増淵さんの言うように、みんながきれいに使うことがとても大切です。市民の皆さんと一緒に、きれいなトイレになるように管理・清掃をしていきますので、皆さんも協力してください。



【東郷都市整備部長】

保健福祉

高齢化対策について

日本全国で高齢化が進んでいますが、市の高齢化対策について具体的に教えてください。

山ノ荘小学校 飯島 彩乃さん

市では、高齢者の皆さんが安心して暮らすことができるように、掃除、洗濯、食事などのお手伝いや、体を元気に保つための運動教室を行ったり、心配ごとの相談に応じています。さらに、認知症サポーター養成講座や高齢者と子供の世代を超えた交流にも取り組んでいます。飯島さんもお近所のお年寄りに「声かけ」をするなど、積極的な交流に協力してください。



【湯原保健福祉部長】

都市整備

神立駅周辺の開発計画

神立駅の建物や周りの道路を含めた、駅周辺の開発について計画があれば教えてください。

菅谷小学校 宮島 里菜さん

市では、かすみがうら市と一緒に、神立駅西側の道路を広げて両側に歩道を付けたり、駅の西口広場を広げる開発事業で、駅前にふさわしい街並み整備を平成30年度の完成を目指して進めています。また、東口広場を広げたり、駅の東西口を結ぶ自由通路や、駅舎も整備する予定です。整備が進むと、安全で使いやすく、親しみと活気のあるまちができると思っています。



【中川市長】

